



























アムルビシン(ジーラスタ併用)療法を受けられる患者様へ

	入院日	投与1日目	投与2日目	投与3日目	退院日
目標	治療の必要性、スケジュール、合併症や副作用を理解できる		体温・脈拍・血圧が安定している 副作用が理解できる		退院後の生活についてわからないことがあれば聞くことができる
治療処置		全身状態を観察するため、点滴中は心電図モニターを装着します			
点滴		3日間毎日点滴をします(1時間以内に点滴が終わります) 点滴部位の血管が痛くなるときがあります。痛みがあれば我慢せずにお知らせ下さい			抗がん剤治療24時間後に、血球をあげる注射(皮下注射)を行います
内服薬	持参された内服薬は一旦看護師が預かります 内服薬は、医師に確認します	通常通り、内服薬を飲んで下さい			
検査	身長・体重を測定します 採血・採尿・レントゲン・心電図の検査があります				
安静度	制限はありません	点滴が漏れる可能性があるため点滴中は、なるべく安静にして下さい トイレの際はナースコールで看護師を呼んで下さい			
食事			制限はありません 食欲がない時は食事の内容を変えることができます。ご相談ください		
清潔		点滴が入っている間も、防水カバー(クイックカバー)を使用してシャワー浴ができます。 (必要時売店で購入して下さい) 入院中、できる限りシャワー浴をし身体を清潔に保ちましょう			
排泄		抗がん剤治療により下痢になることがあります。 便の回数や硬さ、色、量を教えてください			
説明	<ul style="list-style-type: none"> *ご本人確認できるようにリストバンドをつけて頂きます *入院生活のパンフレットに沿って説明、病棟案内を行います *入院診療計画書の説明を行います署名をして看護師にお渡し下さい *医師が点滴の説明を行い、同意書を頂きます。 「抗がん剤治療を受ける患者さんとご家族の方、抗がん剤治療当日の説明用紙」のパンフレット【特に、排泄の注意点(P.4)】をよく読み分からないところがあればお聞き下さい 	<ul style="list-style-type: none"> *副作用症状は個人差があります 症状が出現した場合には早めに看護師に相談してください *下痢は抗がん剤投与後みられることがあります 回数が多く見られた(5回以上)場合は病院への連絡が必要です (脱水を防ぐために下痢または軟便の際は水分をしっかり取りましょう) *骨髄抑制(免疫力低下・貧血・出血)は投与1週間目から2週間程度みられます 病室から出るときは、マスクの着用、行動前後には手洗い・うがいをお願いします *治療開始1週間ほどで口内炎症状が出る場合があります 痛くて食事がとれない場合は病院へ連絡して下さい (こまめにうがいや歯磨きをして口の中を清潔に保って下さい) *その他の副作用として10日～1週間にかけて吐き気や食欲不振などが起こることがあります 転倒に注意しましょう 			<p>次回の来院日時を確認して下さい</p> <p>＼退院後の注意点について/ * 排便障害(便秘・下痢)は抗がん剤投与3日目から1週間程度みられることがあります。 退院後、排便状況を観察しましょう。</p> <p>* 骨髄抑制(免疫力低下・貧血・出血)は投与1週間目から2週間程度みられます。外出の際は、マスクの着用、行動前後には手洗い・うがいをお願いします</p>




アムルピシン療法を受けられる患者様へ

	入院日	投与1日目	投与2日目	投与3日目	退院日
目標	治療の必要性、スケジュール、合併症や副作用を理解できる		体温・脈拍・血圧が安定している 副作用が理解できる		退院後の生活についてわからないことがあれば聞くことができる
治療処置		全身状態を観察するため、点滴中は心電図モニターを装着します			
点滴		3日間毎日点滴をします(1時間以内に点滴が終わります) 点滴部位の血管が痛くなるときのがあります。痛みがあれば我慢せずにお知らせ下さい			
内服薬	持参された内服薬は一旦看護師が預かります 内服薬は、医師に確認します		通常通り、内服薬を飲んで下さい		
検査	身長・体重を測定します 採血・採尿・レントゲン・心電図の検査があります				
安静度	制限はありません	点滴が漏れる可能性があるため点滴中は、なるべく安静にして下さい トイレの際はナースコールで看護師を呼んで下さい			
食事			制限はありません 食欲がない時は食事の内容を変えることができます。ご相談ください		
清潔		点滴が入っている間も、防水カバー(クイックカバー)を使用してシャワー浴ができます。 (必要時売店で購入して下さい) 入院中、できる限りシャワー浴をし身体を清潔に保ちましょう			
排泄			抗癌剤治療により下痢になることがあります。 便の回数や硬さ、色、量を教えてください		
説明	<ul style="list-style-type: none"> * ご本人確認できるようにリストバンドをつけて頂きます * 入院生活のパンフレットに沿って説明、病棟案内を行います * 入院診療計画書の説明を行います 署名をして看護師にお渡し下さい * 医師が点滴の説明を行い、同意書を頂きます。 「抗癌剤治療を受ける患者さんとご家族の方、抗癌剤治療当日の説明用紙」のパンフレット【特に、排泄の注意点(P.4)】をよく読み分からないところがあればお聞き下さい 	<ul style="list-style-type: none"> * 副作用症状は個人差があります 症状が出現した場合には早めに看護師に相談してください * 下痢は抗癌剤投与後みられることがあります <u>回数が多く見られた(5回以上)場合は病院への連絡が必要です</u> (脱水を防ぐために下痢または軟便の際は水分をしっかり取りましょう) * <u>骨髄抑制(免疫力低下・貧血・出血)は投与1週間目から2週間程度みられます</u> 病室から出るときは、マスクの着用、行動前後には手洗い・うがいをお願いします * 治療開始1週間ほどで口内炎症状が出る場合があります <u>痛くて食事がとれない場合は病院へ連絡して下さい</u> (こまめにうがいや歯磨きをして口の中を清潔に保って下さい) * その他の副作用として10日～1週間にかけて吐き気や食欲不振などが起こることがあります <u>転倒に注意しましょう</u>   			<p>次回の来院日時を確認して下さい</p> <p>＼退院後の注意点について/ * 排便障害(便秘・下痢)は抗癌剤投与3日目から1週間程度みられることがあります。 退院後、排便状況を観察しましょう。</p> <p>* 骨髄抑制(免疫力低下・貧血・出血)は投与1週間目から2週間程度みられます。外出の際は、マスクの着用、行動前後には手洗い・うがいをお願いします</p> 



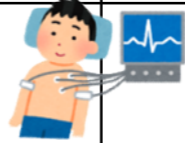

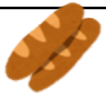






ドセタキセル療法を受けられる患者さんへ

	入院日	投与日	投与2日～投与7日目	投与8日～投与13日目	退院日
目標	治療の必要性、スケジュール、合併症や副作用を理解できる	体温・脈拍・血圧が安定している 副作用が理解できる	体温・脈拍・血圧が安定している 副作用が理解できる		退院後の生活についてわからないことがあれば聞くことができる
治療処置		全身状態を観察するため、 点滴中は心電図モニターを装着します			
点滴		点滴をします (3時間程時間を要します)	通常通り、内服薬を飲んで下さい		
内服薬	持参された内服薬は一旦看護師が預かります 内服薬は、医師に確認します				
検査	身長・体重を測定します 採血・採尿・レントゲン・心電図の検査があります				
安静度	制限はありません	点滴中は、なるべく安静にしてください	制限はありません		
食事	 制限はありません 食欲がない時は食事の内容を変えることができます。ご相談ください				
清潔		点滴前か後に、シャワー浴や体を拭くことができます	状態に応じて、清拭やシャワー浴ができます 入院中、できる限りシャワー浴をし身体を清潔に保ちましょう		
排泄			抗癌剤治療により便秘になることがあります 便の回数や硬さ、色、量を教えてください		
説明	<ul style="list-style-type: none"> * ご本人確認できるようにリストバンドをつけていただきます * 入院生活のパンフレットに沿って説明、病棟案内を行います * 入院診療計画書の説明を行います 署名をして看護師にお渡し下さい * 医師から点滴の説明を行い、同意書頂きます。 「抗がん剤治療を受ける患者さんとご家族の方、抗がん剤治療当日の説明用紙」のパンフレット【特に、排泄の注意点(P.4)】をよく読み分からないところがあればお聞き下さい 	<ul style="list-style-type: none"> * 抗癌剤投与中、皮膚の症状(かゆみ、蕁麻疹)、息苦しさなど症状が生じやすいです 症状出現の際は、<u>すぐにナースコールを押してください</u> * 点滴中に違和感が生じたら申し出て下さい ・点滴中に針が入っているところの痛み ・点滴が入っているところの腫れ * 投与日～投与後7日目に食欲不振・身体のだるさ・吐き気等があります 	<ul style="list-style-type: none"> * 副作用症状は個人差があります 症状が出現した場合には早めに看護師に相談してください * 便秘は抗がん剤投与3日目から1週間程度みられることがあります。一時的に下剤で調整をします * 骨髄抑制(免疫力低下・貧血・出血)は投与1週間目から2週間程度みられます。<u>病室から出るときは、マスクの着用</u> 行動前後には手洗い・うがいをお願いします * その他の副作用として、吐き気・身体のだるさ・頭痛・めまい・ふらつきなどが起こることがあります。<u>転倒に注意しましょう</u> 		<p>次回の来院日時を確認して下さい</p> <p>＼退院後の注意点について/ * 骨髄抑制(免疫力低下・貧血・出血)は投与<u>1週間目から2週間程度</u>みられます。外出の際は、<u>マスクの着用</u>、行動前後には<u>手洗い・うがい</u>をお願いします</p>

カルボプラチン+エトポシド療法を受けられる患者さんへ

	入院日	投与1日目～投与3日目	退院日
目標	治療の必要性、スケジュール、合併症や副作用を理解できる	・体温・脈拍・血圧が安定している ・感染予防対策について理解できる ・副作用症状(吐き気や便秘など)の対処方法が理解できる	退院後の生活について分からないことがあれば聞くことができる
治療処置		全身状態を観察するため、点滴中は心電図モニターを装着します	
点滴		3日間毎日点滴をします 1日目:カルボプラチン(1時間程)+エトポシド(2時間程) 2日・3日目:エトポシド(2時間程)	
内服薬	持参された内服薬は一旦看護師が預かります 内服薬は、医師に確認します	通常通り、内服薬を飲んで下さい	
検査	採血・採尿・レントゲン・心電図の検査があります		
安静度	制限はありません	点滴中は、なるべく安静にして下さい	
食事		制限はありません 食欲がない時は食事の内容を変えることができます。ご相談ください	
清潔		点滴前か後に、シャワー浴や体を拭くことができます 点滴が入っている間も、防水カバー(クイックカバー)を使用してシャワー浴ができます。(必要時売店で購入して下さい) 入院中、できる限りシャワー浴をし身体を清潔に保ちましょう	
排泄		抗癌剤治療により、排便障害(便秘や下痢)になることがあります 便の回数や硬さ、色、量を教えてください	
説明	<p>*ご本人確認できるようにリストバンドをつけて頂きます</p> <p>*入院生活のパンフレットに沿って説明、病棟案内を行います</p> <p>*入院診療計画書の説明を行います 署名をして看護師にお渡し下さい</p> <p>*医師から点滴の説明を行い、同意書を頂きます 「抗がん剤治療を受ける患者さんとご家族の方、抗がん剤治療当日の説明用紙」のパンフレット【特に、排泄の注意点(P.4)】をよく読み分からないところがあればお聞き下さい</p> 	<p>副作用症状は個人差があります 症状が出現した場合には早めに看護師に相談してください</p> <p>*カルボプラチン(1日目)は投与回数が多くなっていくほど、アレルギー症状が出現しやすくなります。 <u>点滴中に違和感が生じたら申し出下さい。</u> ・点滴中に針が入っているところの周囲の赤み ・点滴が入っているところの痛み(ピリピリした感じ) ・点滴の針が入っているところの腫れ(違和感)</p> <p>*排便障害(便秘・下痢)は抗がん剤投与3日目から1週間程度みられる事があります。排便障害の症状が出た際にはスタッフに相談ください。</p> <p>*骨髄抑制(免疫力低下・貧血・出血)は投与1週間目から2週間程度みられます。病室から出るときは、マスクの着用、行動前後には手洗い・うがいをお願いします。</p> <p>*その他の副作用として嘔気・嘔吐、身体のだるさ・しびれなどが起こる事があります。転倒に注意しましょう。</p> 	<p>次回の来院日時を確認して下さい</p>  <p>＼退院後の注意点について/ *排便障害(便秘・下痢)は抗がん剤投与3日目から1週間程度みられることがあります。退院後、排便状況を観察しましょう</p> <p>*骨髄抑制(免疫力低下・貧血・出血)は投与1週間目から2週間程度みられます。外出の際は、マスクの着用、行動前後には手洗い・うがいをお願いします</p> 

シスプラチン・エトポシド療法を受けられる患者さんへ

	入院日	投与日1日目～投与日3日目	退院日
目標	治療の必要性、スケジュール、合併症や副作用を理解できる 	体温・脈拍・血圧が安定している 副作用症状が理解できる 治療に伴う症状に気づくことができ、知らせることができる 点滴のところに赤み・腫れ・痛みがない	退院後の生活について分からないことがあれば聞くことができる 
治療処置		全身状態を観察するため、点滴中は心電図モニターを装着します	
点滴		点滴を投与します 1日目：6時間以内に終了します 2日目・3日目：2時間半以内に終了します 	
内服	持参された内服薬は一旦看護師が預かります 内服薬は、医師に確認します	通常通り、内服薬を飲んで下さい 	
検査	身長・体重を測定します 採血・採尿・レントゲン・心電図の検査があります	身体の状態に応じて採血やレントゲンをを行います	
安静度	制限はありません	点滴中は、なるべく安静にしてください	
食事		制限はありませんが、シスプラチン投与日はしっかり飲水しましょう 食欲がない時は食事の内容を変えることができます。ご相談ください 	
清潔		 点滴前か後に、シャワー浴や体を拭くことができます 	
排泄		 抗がん剤1日目は、点滴中にお水を飲んでいただきます。尿量の回数や量を確認していきます。 数日間尿の量を確認していきます 抗癌剤治療により、排便障害(便秘や下痢)になることがあります。 便の回数や硬さ、色、量を教えてください	
説明	<ul style="list-style-type: none"> * 患者さん確認のためリストバンドをつけます * 入院生活のパンフレットに沿って説明、病棟案内を行います * 入院診療計画書の説明を行います 署名をして看護師に渡して下さい  * 医師から点滴の説明を行い同意書を頂きます * 医師から点滴の説明を行い、同意書を頂きます。「抗がん剤治療を受ける患者さんご家族の方、抗がん剤治療当日の説明」のパンフレット【特に、排泄の注意点(P.4)】をよく読み、分からないところがあればお聞き下さい 	<ul style="list-style-type: none"> * 何か変化があった場合には、すぐにナースコールで看護師を呼んで下さい * 抗がん剤は血管外へ漏れ出した場合、炎症が起こりやすい薬剤です。 点滴中に違和感が生じたら申し出て下さい <ul style="list-style-type: none"> ・点滴中に針が入っているところの周囲の発赤 ・点滴が入っているところの痛み(ピリピリした感じ) ・点滴の針が入っているところの腫れ(違和感)  * 投与日～投与後3日後頃の副作用症状としては、食欲不振、吐き気、身体のだるさ等があります。転倒に注意しましょう 	<ul style="list-style-type: none"> * 次回の来院日時を確認して下さい * 外出の際は、マスクの着用、行動前後には手洗い・うがいをしましょう 